

# 世界でたった一つ！ ホロタイプ標本に指定されました！

当館のインカクジラの化石は、ホロタイプという標本に指定されました。  
ホロタイプとは、種の基準になる標本のことで、インカクジラの基準になる標本は、  
生命の海科学館の化石となったのです。  
これにより、当館の化石は世界で一つだけの特別な標本になりました。



## インカクジラ

学名 *Incajujira anillodefuego*  
(インカクジラ・アニリョデフエゴ)  
産地 ペルー  
年代 約 750 万年前

学名の Inca は化石産地であるペルーの古い地名の「インカ」、kujira は日本語の「クジラ」にちなんでいます。anillodefuego はペルー現地の言葉で、「炎の輪」という意味で、ペルー南部から北アメリカ西海岸、日本列島、ニュージーランドを結ぶ環太平洋火山帯を表しています。  
この学名には、日本とペルーを結ぶインカのクジラという意が込められているのです。

当日インカクジラの  
キャラクターの愛称を  
募集します！



三二企画展 **新種認定！  
インカクジラ展**  
3月5日(日)から開催

3月5日  
(日)

化石クジラ新種認定記念★

## クジラまつり

クジラのイベント盛りだくさん！

クジラキャップを  
つくろう

ペーパークラフト  
ゆれる  
インカくじら

クジラの  
プラ板  
づくり

挑戦！  
クイズラリー！

★市民の方は、「市民利用証」の提示で3階展示室を無料で利用できます。

ホームページ

生命の海科学館

検索

クジラの進化を解き明かす  
手がかりに！

今回の調査研究により、インカクジラは顎などの形が、他のどのクジラとも違うことがわかりました。  
この少し変わった顎の形から、インカクジラはエサの食べ方が現代のナガスクジラ類とは違ったのではないかと推測されています。  
これは、ナガスクジラ類が進化の過程で、さまざまなエサの食べ方を試行錯誤していったことを教えてくれます。  
インカクジラは、クジラの進化を探るための重要なヒントを与えてくれる可能性のあるクジラなのです。

新種を超えた  
「新属」

インカクジラは、実は単なる新種ではなく、新属新種にあたります。「属」というのは「種」よりも一段階大きな分類グループで、例えば「ナガスクジラ属」には、ナガスクジラのほか、シロナガスクジラやイワシクジラなどが含まれます。インカクジラは、属のレベルで新しいクジラなのです。